

トップからのCSRメッセージ

ステークホルダーの皆さまからの信頼を積み重ねるために

ブラザーグループのCSR経営

企業にとって「未来永劫に繁栄し続けること」が重要だと考えています。そのためには、事業の成長を目指すと同時に、社会への責任を真摯に果たし続ける経営、つまり、CSR経営をグローバルに推進することが大切です。

CSR経営とは、「ブラザーグループ グローバル憲章」に示しているように、社会からの要請や技術の変革など、会社を取り巻くさまざまな環境変化を先取りし、あらゆるステークホルダーの皆さまとの信頼を積み重ね、お客様や社会にとっての新たな製品やサービス、ソリューションを生み出すこと、つまりブラザーグループの使命である「優れた価値を提供する」ことに他なりません。



CSR経営の進化

ブラザーグループはその時々を経営環境の変化に即して事業を展開し、企業としての進化を果たしてまいりました。

しかし今、世界的なGDP成長率の低迷、モバイル端末の普及に伴う印刷機会の減少、あるいは為替や株価、資源価格の乱高下など、ブラザーグループ全体に大きな経営インパクトを及ぼす外部環境・事業環境の急激な変化が起きています。非常に不透明な今だからこそ、中期戦略「CS B2018」にある、「事業」「業務」「人財」の3つの変革を進め経営基盤の強化を図ることが急務だと考えています。

そのためブラザーグループは、多様化するお客様の声を反映した新規事業の育成・新商品の創出とそのプロセスを通じたモノ創り力の進化、グローバルな人材の育成、女性活躍推進をはじめとするダイバーシティの促進、地球環境保全への貢献、地域へ密着した社会貢献活動、コーポレートガバナンスの推進など、さまざまな課題に真摯に向き合っています。

「ブラザーグループ グローバル憲章」に示された価値観を共有し、グループ従業員全員が"At your side."の精神で行動し、ブラザーグループのCSR経営をさらに進化させていきます。

ステークホルダーの皆さまからの信頼を追求

ブラザーグループは、企業の成長に比例して高まるグローバルな期待や要請に応えるために、今後も、モノ創り企業としての優れた価値の提供、環境保全、社会貢献に取り組んでまいります。

ブラザーグループは未来に向かい、あらゆるステークホルダーの皆さまからの信頼を積み重ねる経営にグローバルチーム一丸となって挑戦し続けます。

2016年8月
ブラザー工業株式会社
代表取締役社長
小池 利和